



令和 3年度事業報告書

(令和 3年04月01日から令和 4年03月31日まで)

NPO 法人 SUN-Tatebayashi

1 事業実施の成果

- ・児童発達支援
- ・館林市受託事業
- ・人材育成事業
- ・エビデンスに基づく介入教育を地域に広げる

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
	別紙のとおり				

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

- (令和 2年5月13日 令和 1年度決算の決定 (定時社員総会))
- 令和 3年3月31日 令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定
- 令和 4年6月27日 令和 4年度の事業計画及び収支予算の決定

(2) 理事会

- (令和 2年度事業計画及び活動予算)
- 令和 3年1月27日 令和 2年度決算報告・活動報告
- 令和 3年2月17日 令和 2年度決算報告・活動報告
- 令和 3年2月17日 令和 3年度事業計画及び活動予算
- 令和 4年6月27日 令和 3年度決算報告・活動報告
- 令和 4年6月27日 令和 4年度事業計画及び活動予算

2021年度 事業報告書

NPO 法人 SUN-Tatebayashi

1. 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

【ぽっこクラブ2】

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため手指消毒や手洗い、マスクの着用など、利用者の皆さまにご協力をいただき防止に努めました。

保護者向け勉強会など集団で行う行事等については、開催することが利用者の方々の利益になると考え、感染対策等を講じた上で開催しました。その中の一つとして今年度も視覚支援の一つである「スケジュール」について、利用保護者を対象に勉強会を実施しました。セッションでお子さんがどんな様子でスケジュールを使用して活動の移行を行っているかについても体験いただく機会を設けました。他にも新規の勉強会として「行動の問題」(新規)をテーマにした会や PECS(ペクス:代替コミュニケーションシステム)をご家庭で使用されている保護者の方たちによる情報交換会(新規)、また、保護者向けの CARE ワークショップ(新規)も開催しました。

就学移行の支援として年長児のセッションでは、学校の持ち物(教科書、筆箱など)を、視覚支援等を用いて準備する練習や「学校」に関する情報をわかりやすく伝えるなどを行いました。入学後、安全に登下校いただくために交通ルールを教え、実際に道路を歩く練習なども行い、また、移行支援の一環として「就学移行シート」を希望者に個別で作成をしました。このシートは入学後に学校での支援に役立てていただけるよう、それぞれのお子さんの特性を簡潔にまとめ、支援方法を具体的に記載して作成したもので、必要に応じて就学先との連携等も併せて行い、お子さんやご家族の状況やニーズに合わせた支援となるよう取り組みました。

今後も児童発達支援事業のガイドラインに沿った、そしてエビデンスに基づく介入教育・支援等のサービスを継続して提供できるよう努めてまいります。

【ぽっこクラブ1】

かねてより休止となっていた「ぽっこクラブ1」につきましても、2022年3月31日をもって廃止となりました。

② 発達障害を抱えた方にエビデンスに基づく支援事業

エビデンスのあるプログラムの国際資格を取得した臨床リーダーが、セッションならびに職員へ指導・スーパーバイズ・OJT(On the Job Training)等を行い、法人全体で質の高い介入教育を目指しました。

【臨床リーダー取得資格】

PCIT 認定セラピスト・TEACCH®公認臨床家・PECSインプリメンター・公認心理師

実施日	内 容	対 象	指 導 者	場 所
通 年	支援スキル・支援計画の策定・検査等のアセスメント・発達段階と課題の教育並びに指導を OJT 又は研修形式により実施	法人支援従事職員	SUN - Tatebayashi 臨床リーダー	法人事務所

③ 講演会・セミナー開催事業

【講演会・セミナー講師】

以下のとおり講演会・研修等の講師を務めました。各地域の教育関係者、支援者、一般の方、行政職員等多くの方に発達障害や自閉スペクトラム症の特性理解について知っていただく機会になったと考えております。

講演日	内 容	対象者	主催・会場等
6月22日	CARE ワークショップ	障害児通所支援施設支援員・放課後学童クラブ指導員16名	館林市社会福祉課
7月1日	「自閉スペクトラム症の理解」	群馬県自閉症協会員他50人	高崎市総合福祉センター
10月7日	「発達障害の理解」	館林市公民館職員50名	館林市生涯学習課・六郷公民館
11月16日	CARE ワークショップ	障害児通所支援施設支援員・放課後学童クラブ指導員16名	館林市社会福祉課
11月17日	発達障害のある子供の理解と対応	群馬県内養護教諭100名	群馬県総合教育センター
11月26日	CARE フォローアップ研修	障害児通所支援施設支援員・放課後学童クラブ指導員16名	館林市社会福祉課

【SUN グループ保護者勉強会】

参加人数を少人数とし、3密を避けた環境で回数を8回から3回にし、講師と会場をオンラインで繋いだ講義形式で行いました。オンラインの利点を生かして講義を録画し、後日、希望者に視聴いただけるようにしました。コロナ禍にありながらも少しでも多くの方に学んでいただけるよう取り組んでまいります。

開催回数:年間3回

対象者:SUNグループを過去または現在ご利用の保護者

講師:SUNグループ職員

開催方法:会場参加のオンライン形式

開催日	内 容	参加人数	開催場所
6月20日	就学に向けて	30名	ぽっこクラブ 2
10月 17日	自閉スペクトラム症について	16名	ぽっこクラブ 2
1月 16日	わかりやすい環境設定について	8名	ぽっこクラブ 2

④指導者育成のための人材育成事業

【内部講師による研修】

研修日	内 容	参加者	主催/講師	研修場所
5月19日	情動調整 1	法人職員6名	SUN-Tatebayashi/ 臨床リーダー	法人事務所
6月30日	他者視点	法人職員 6 名	SUN-Tatebayashi/ 臨床リーダー	法人事務所
7月28日	情動調整 2	法人職員 6 名	SUN-Tatebayashi/ 臨床リーダー	法人事務所
8月11日	新版 K 式発達検査 2020	法人職員 6 名	SUN-Tatebayashi/ 臨床リーダー	法人事務所
11月24日	12月9日(外部)の事前研修	法人職員 5 名	SUN-Tatebayashi/ 臨床リーダー	法人事務所

【外部講師による研修・コンサルテーション】

研修日	内 容	参加者	主催/講師	研修場所
11月5日	第1回コンサルテーション「問題行動・レッスン計画」	法人職員5名	ピラミッド教育コンサルタントオブジャパン(株)/鈴木氏	オンライン
8月9日	ふれあいペアレントプログラム指導者養成講座 1	法人職員1名	ふれあいプログラム推進研修会	オンライン
8月21日	ふれあいペアレントプログラム指導者養成講座 2	法人職員1名	同上	オンライン
8月22日	ふれあいペアレントプログラム指導者養成講座 3	法人職員1名	同上	オンライン
11月9日～ 11月19日	Structured TEACCHing の基礎	法人職員1名	(株)Froma villege	オンライン
12月9日	第2回コンサルテーション「問題行動・レッスン計画」	法人職員6名	ピラミッド教育コンサルタントオブジャパン(株)/鈴木氏	オンライン

(2) 受託事業

名称:館林市発達障がい早期発達支援事業「ぼん!ぼん!キッズ」「ぼん!ぼん!キッズα」
【ぼん!ぼん!キッズ】

内容:全8回の無料セッション(内1回は法人が地域貢献として無報酬で実施)で、自閉スペクトラム症と診断され、2語文程度の言語レベルの概ね4歳未満の子どもとその保護者が対象。保護者へは自閉スペクトラム症の特徴と本人(子)の特性について理解を促すこと、家庭の中で保護者の関わり方や声のかけ方等についての助言とフィードバックを行いました。また、子どもには直接支援と保護者を通じた間接支援を行いました。実施実績は次のとおりです。

施月	セッション実施回数	利用親子数	場 所
4月	20	8	ぼっこクラブ2
5月	21	10	同 上
6月	24	11	同 上
7月	27	10	同 上
8月	13	6	同 上
9月	22	6	同 上
10月	19	5	同 上
11月	20	9	同 上
12月	14	9	同 上
1月	20	11	同 上
2月	17	9	同 上
3月	19	8	同 上
合計	236	102	

【ぼん！ぼん！キッズα】

内容：自閉スペクトラム症と診断された、2 語文以上の言語レベルの小学 1 年生までの子どもの保護者を対象に全 3 回の無料講座で、内容は以下のとおりです。

講座①「自閉スペクトラム症について」 自閉スペクトラム症の子どもの学び方(学習スタイルの違い)についての基礎講座

講座②「親子の関わり(Part1)」 親子の関係を深めるための言葉かけ等を学び、ロールプレイも行う講座

講座③「親子の関わり(Part2)」 親子の関係をより深めた上で上手な指示の伝え方を学ぶ講座
なお、講座①については、市役所職員、教員、障害児通所施設の職員も聴講しました。

施月	セッション実施回数	利用保護者数	聴講支援者数	場 所
5月	2	8	5	館林市城沼公民館
7月	3	14	5	同 上
11月	3	8	5	同 上
1月	3	8	5	同 上
3月	2	6	機会なし	同 上
合計	12	32	20	

(3) その他

【地域貢献事業】

(1) 特定非営利活動に係る事業

児童福祉法に基づく障害児通所支援事業：PCIT プログラムにおいて保護者に指導・支援するセッションに関して無料で実施しました。

(2) その他

学校法人学文館 上武大学看護学部 公衆衛生看護学実習

実習期間：7月 29日・8月 26日・9月 30日

実習人数：16人

令和 3年度 活動計算書

令和 3年4月1日から令和 4年3月31日まで

NPO法人 SUN-Tatebayashi
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費	0	0
2. 受取寄附金		
受取寄附金	220,000	0
3. 受取助成金等		
館林市運営費補助金	3,324,700	0
4. 事業収益		
障害児通所支援事業収益	33,195,940	
5. その他収益		
受取利息	63	
受取配当金		
雑収入	555,070	37,295,773
経常収益計	0	37,295,773
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	21,115,819	
法定福利費	3,259,248	
厚生費	71,319	
人件費計	24,446,386	
(2) その他経費		
給食・教材仕入	129,970	
旅費交通費	0	
賃借料	636,336	
減価償却費	2,383,446	
備品消耗品費	1,287,368	
研修費	181,754	
保険料	754,558	
会議費	0	
その他経費計	5,373,432	
事業費計		29,819,818
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	1,200,000	
法定福利費		
人件費計	1,200,000	
(2) その他経費		
広告宣伝費	99,000	
事務用消耗品費	0	
通信交通費	192,151	
水光熱費	360,131	
租税公課	1,050	
地代家賃	144,000	
接待交際費	2,000	
雑費	3,407,297	
修繕費	37,400	
支払利息	103,372	
その他経費計	4,346,401	
管理費計		5,546,401
経常費用計		35,366,219
当期経常増減額		1,929,554
III 経常外収益		
貸倒引当金戻入		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
貸倒引当金繰入		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		1,929,554
法人税、住民税及び事業税		81,400
当期正味財産増減額		1,848,154
前期繰越正味財産額		-2,548,197
次期繰越正味財産額		-700,043

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

注) その他事業を実施していない旨の欄外表記は、定款にその他事業を掲げていない場合は不要です。

令和 3年度 貸借対照表

令和 4年3月31日現在

NPO法人 SUN-Tatebayashi

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,243,200		
未収入金	5,472,890		
前払費用	12,000		
立替金			
流動資産合計		10,728,090	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	26,293,785		
構築物	3,706,252		
車両運搬具			
工具器具備品	53,460		
建物付属設備	4,664,448		
土地			
一括償却資産			
有形固定資産計	34,717,945		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	20,866		
創業費			
無形固定資産計	20,866		
(3) 投資その他の資産			
出資金			
長期前払費用			
保険積立金	908,592		
投資その他の資産計	908,592		
固定資産合計		35,647,403	
資産合計			46,375,493
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	14,149,771		
未払費用	0		
未払法人税等	81,400		
預り金	84,365		
流動負債合計		14,315,536	
2. 固定負債			
長期借入金	32,760,000		
固定負債合計		32,760,000	
負債合計			47,075,536
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-2,548,197	
当期正味財産増減額		1,848,154	
正味財産合計			-700,043
負債及び正味財産合計			46,375,493

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却費の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しております。

無形固定資産は、法人税法の期待に基づいて定額法で償却しております。

取得価額30万円未満の少額減価償却資産については即時償却しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	相談支援事業	県支援事業	地域貢献事業	合計
I 経常収益				
1. 受取会費				
2. 受取寄附金			86,000	86,000
3. 受取助成金等	3,324,700			3,324,700
4. 事業収益		33,329,940		33,329,940
5. その他収益	11	555,121	1	555,133
経常収益計	3,324,711	33,885,061	86,001	37,295,773
II 経常費用				
(1) 人件費				
給料手当	5,279,831	15,835,988		21,115,819
法定福利費	1,542,128	1,717,120		3,259,248
役員報酬		1,200,000		1,200,000
厚生費		71,319		71,319
人件費計	6,821,959	18,824,427	0	25,646,386
(2) その他経費				
給食材料仕入		129,970		129,970
教材仕入				0
研修費		181,754		181,754
旅費交通費				0
備品消耗品費		1,287,368		1,287,368
賃借料		636,336		636,336
減価償却費		2,383,446		2,383,446
通信交通費		192,151		192,151
水道光熱費		360,131		360,131
地代家賃		144,000		144,000
修繕費		37,400		37,400
保険料		754,558		754,558
広告宣伝費		99,000		99,000
租税公課		1,050		1,050
接待交際費		2,000		2,000
支払利息割引料		103,372		103,372
雑費		3,407,297		3,407,297
その他経費計	0	9,719,833	0	9,719,833
経常費用計	6,821,959	28,544,260	0	35,366,219
当期経常増減額	3,497,248	5,340,801	86,001	1,929,554

3 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	27,626,722			27,626,722	△1,332,937	26,293,785
構築物	4,154,836			4,154,836	△448,584	3,706,252
工具器具備品	106,920			106,920	△53,460	53,460
建物付属設備	5,094,662			5,094,662	△430,214	4,664,448
一括償却資産						
無形固定資産						
創業費						
ソフトウェア	139,117			139,117	△118,251	20,866
合計	37,122,257			37,122,257	△2,383,446	34,738,811

4 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	35,880,000		3,120,000	32,760,000
役員借入金	14,169,371		19,600	14,149,771
合計	50,049,371		3,139,600	46,909,771

令和 3年度 財産目録
令和 4年3月31日現在

NPO法人 SUN-Tatebayashi
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	390,058	
東和銀行普通預金	4,537,974	
ゆうちょ銀行普通預金	315,168	
未収金		
相談支援事業未収金		
児童発達支援事業未収金	5,334,548	
未収入金	138,342	
前払費用	12,000	
立替金		
流動資産合計		10,728,090
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	26,293,785	
構築物	3,706,252	
車両運搬具		
工具器具備品	53,460	
建物付属設備	4,664,448	
有形固定資産計		34,717,945
(2) 無形固定資産		
創業費		
ソフトウェア	20,866	
無形固定資産計		20,866
(3) 投資その他の資産		
出資金		
保険積立金	908,592	
長期前払費用		
投資その他の資産計		908,592
固定資産合計		35,647,403
資産合計		46,375,493
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	14,149,771	
未払費用		
預り金	84,365	
源泉所得税預り金		
未払法人税等	81,400	
法人税市県民税		
流動負債合計		14,315,536
2. 固定負債		
長期借入金	32,760,000	
固定負債合計		32,760,000
負債合計		47,075,536
正味財産		-700,043



年間役員名簿

(前事業年度において役員であった者の氏名及び住所並びに各役員についての報酬の有無)

令和03年04月01日から令和04年03月31日まで

NPO法人 SUN-Tatebayashi

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	岡田 恭典		3年04月01日 ～ 4年3月31日	3年04月01日 ～ 4年3月31日
理事	岡田 恭子		3年04月01日 ～ 4年3月31日	
理事	野沢八千万		3年04月01日 ～ 4年3月31日	
理事	秋山 伸恵		3年04月01日 ～ 4年3月31日	
理事	高森 勉		3年04月01日 ～ 4年3月31日	
監事	山田 靖		3年04月01日 ～ 4年3月31日	

(備考)

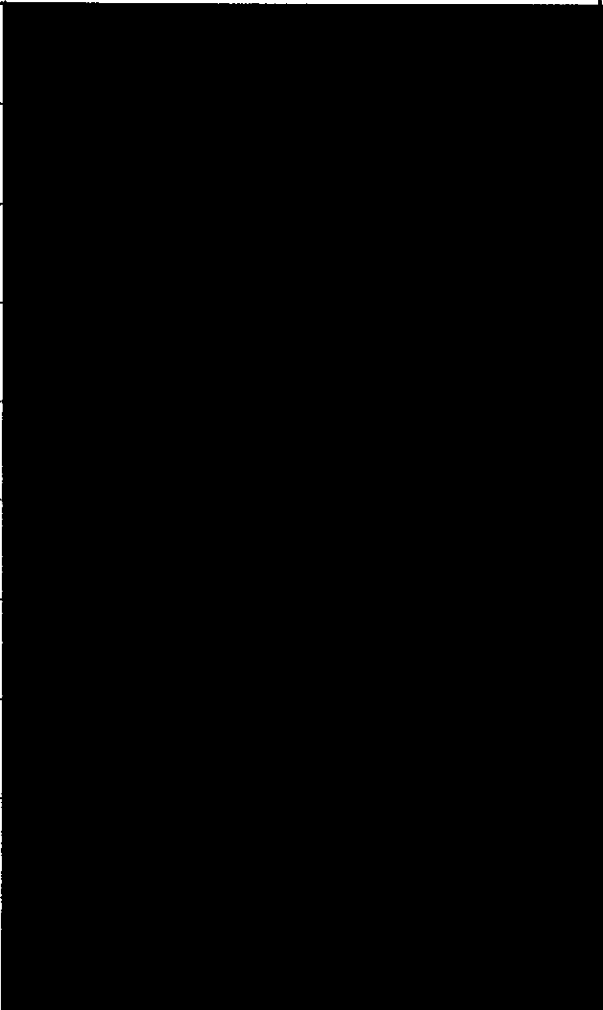
- 1 「役職名」「氏名」欄には、.....の期間中に役員であった全ての人について、理事、監事を別に記載する。
- 2 「住所又は居所」欄には、住民票又は外国人登録原票記載事項証明書により証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」欄には、.....の期間中に役員であった者の全てについて当該期間内で実際に役員であった期間を記載する。
- 4 「報酬を受けた期間」欄については、「就任期間」中に報酬を受けたことがある役員についてのみ報酬を受けた期間を記載する。

(法第28条第1項関係様式例)

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和 4年03月31日現在

NPO法人 SUN-Tatebayashi

	氏名	住所又は居所
1	岡田 恭典	
2	岡田 恭子	
3	野沢 八千万	
4	秋山 伸恵	
5	高森 勉	
6	山田 靖	
7	金泉 志保美	
8	泉 理恵	
9	石崎 治	
10	高柳 直美	

(備考)

- 1 時点は前事業年度の最終日を記載する。
- 2 「氏名」欄には、法人にあっては、その名称及び代表者の氏名を記載する。
- 3 名簿は、前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。